

南医療生活協同組合の近未来構想」をつくりあげる、定例・公開の

第11回

2/16

10万人会議

に、あなたもごいっしょしませんか

毎月第3土曜 午後2時~ コーブ健診・フィットネスセンター3F
名古屋市緑区大高町平子36 南生協病院施設内

テーマ

星崎地域での医療・福祉・まちづくり構想と
訪問看護ステーション開設について



1/19 第10回10万人会議・テーマ「認知症についての学習と交流」

参加者110人で開催されました。南生協病院・長江院長から冒頭「認知症の方の介護を一人で抱え込むのではなく地域で支える、そんなつながりとなるよう有意義な会議にしましょう」と呼びかけられました。有松診療所・山本所長からの学習報告では、認知症に関する基礎知識、予防について、症状の進行後の対応（環境の変化によるダメージを少なくするために地域や周囲の支えが大事）など学ぶことが出来ました。有松診療所居宅介護支援事業所ケアマネージャーの渡久地さんからの報告では、重い認知症の利用者さんの尊厳を大切にしながら支援に奮闘ぶりが伝わりました。名南ブロックの伊藤常務の報告では、マップづくりなど支部づくりと同時に安心して暮らせるまちづくりを進めている取り組みに「安心して徘徊できる町ができるといい」など共感の感想が寄せられました。「みんなのざいしょ」の丹波さんからは、小規模多機能ホームならではの事業所のよさと利用者さんと信頼関係を積み重ねて援助している様子わかりやすく報告されました。全体討論では家庭での介護の体験について報告があり介護者へのサポートの大切さが伝わりました。まとめとして、喜多村理事長からはご本人と家族をささえるまちづくりと介護の事業所づくりに進んでいきましょう」と呼びかけがあり、閉会しました。



●3月16日 第12回10万人会議のご案内

テーマ：「みな1000（みんなで1000人職員紹介）運動の意義と経過とこれから」